



明治39年「北海道庁立小樽高等女学校」として開校してから今年で115年を迎えた伝統校です。卒業生も3万7千余名を数え、地元小樽をはじめ各界で活躍し、同窓会（桜陽会）活動も活発です。現在は、地域や保護者の期待と生徒の願いに応え、次のような教育活動を推進しています。

既読

「夢の実現を支援する学校」と聞きましたが、これについて教えてください。



95%以上の生徒が進学を目指す本校では、「夢の実現」の第一歩である進学に通用する学力を身につけます！

- ・単位制を導入したそれぞれの進路に対応した教育課程。
- ・多様な進学講習（講座）の実施。（課外、土曜、夏期、冬期、共通テスト対策、二次・私大対策、看護医療系対策）

既読

「切磋琢磨しながら高めあう学校」とは、どのような内容ですか？



「文武両道」を合い言葉に、部活動などの中で自己を見つめるとともに相互に鍛え高めあうことができます！

- ・放送局、山岳部、ボート部が全国大会、多数の部が全道大会に出場。（令和3年度）

既読

「地域に根ざした『こころ』を育てる学校」についても教えてください。



地域祭典への協力をはじめ自主的ボランティア活動などで地域の期待に応え貢献します。

既読

「地域における桜陽高校の使命（ミッション）」があると聞きました。



地域における本校の使命（ミッション）とは下記の4項目となります。

1. 基礎学力を基盤に課題解決力や学ぶ意欲を高め、夢を実現する学校
2. 自律の精神、規範意識を養うとともに互いに切磋琢磨しながら高めあう学校
3. 適性や能力を踏まえた目標に向けての努力を支え、進路希望を実現する学校
4. 自他の生命を尊重し、健康で安全な学校生活を送ることができる学校